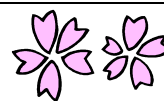


補習校便い

2015年度第1号 2015年4月11日発行 チューリッヒ日本人学校日本語補習校
ホームページ www.jszurich.ch

新しい出会い



校長 大久保 芳子

新入生のみなさん、ご入園ご入学おめでとうございます。入園児13名、国際部1名、小学1年生28名、中学1年生11名の新入生が本日入学式を行い、新年度が始まりました。

在校生の皆さん、ご進級おめでとうございます。新しい教科書を手にとると何となくうれしくなるでしょう。

進級すると国語はちょっと難しくなります。授業中は先生のおっしゃることをよく聞いてください。そして、宿題をしましょう。土曜日だけにしか学校はありませんから、宿題をしないと国語力は伸びません。そして、音読をがんばりましょう。大きな声で毎日のように読んでください。お母さんに聞いてもらいましょう。

新しい学年の始まりです。今日はいろいろな出会いがある日です。新しい先生方の顔があります。新しい国語の教科書をもらいました。まずは1ページをめくり、新しい言葉に出会いましょう。

卒業おめでとう

卒業式 (2015年3月21日)

卒園児18名、小学部卒業生16名、中学部卒業生5名、高等部卒業生2名

補習校で国語を勉強する機会を得た児童生徒が、将来、日本語を使って自分の可能性を大きく広げてくれることを願っています。力強く生きてください。前途洋洋たることと祈ります。



お 願 い ～学校の決まり～

- ① 欠席は、必ず担任、もしくは学校 hoshukoz@hotmail.com にご連絡ください。
ただし、土曜日になってのご連絡は、直接学校に電話でお願いします。
- ② 学校への問い合わせは、Eメールでいつでも受け付けています。また、電話は土曜日にも
お願いします。なお、補習校にメールを送られても、万が一返信が来ない場合は、メール以
外の方法でご連絡ください。メールが届いていないことがあります。
- ③ 欠席の場合の宿題送付用大型封筒は、切手（2フラン）を貼って、宛名・住所を書き、担任に提
出してください。小学部は同様に宛名・住所を書き、4フランを貼った大型封筒も提出してくだ
さい。教科書ワークを送るときに使用します。また、昨年度の未使用封筒は、新担任に渡してあ
ります。
- ④ 図書室、体育館、外グラウンドを開放していますが、授業時間以外のお子様の安全は、
保護者の責任において守ってください。
- ⑤ 体育館内と運動場の遊具は午後5時（17：00）に片付けます。
5時を過ぎると学校遊具では遊べません。体育館は5時に閉めます。
その後は、運動場で、自分で持ってきた遊具で遊んでもいいです。
図書室は6時まで開いています。図書室では食事や談笑はできません。
- ⑥ 休憩室（食事も談笑もできます。）
○学習室2階（スイス1階）裏口入ってすぐ右の教室は1日開放です。
○学習室3階（スイス2階左奥）の空き時間は16：10～18：00です。
○学習室3階（スイス2階右いちばん手前）の空き時間は11：00～13：00と16：10～
18：00です。
- ⑦ 学校内の施設を授業以外で使う場合は、校舎使用願いを出してください。
担任か職員室に問い合わせてください。
- ⑧ 全日制への体験入学に関してのご質問は、直接全日制にお尋ねください。
ただし、申込用紙は補習校でもお渡しできます。
- ⑨ チューリッヒ日本人学校及び日本語補習校が発行する「成績証明書」「在学証明書」「授業料納入
証明書」その他の証明書発行手数料は一通7フランです。成績証明書は①名前 ②何年生のもの
③前期、後期、1年分のいずれかを明記したメモを7フランとともに担任に渡してください。
- ⑩ 2015年度の運動会は、6月7日日曜日に行われます。雨天の場合も陸上競技場隣接の市立体
育館にて決行です。6月6日土曜日の授業はありません。
- ⑪ 休み時間におやつを食べてもいいですが、必ず教室で座って食べてください。（掃除が行き届
きません。）
- ⑫ 空き缶、ペットボトル、古新聞、外での飲食のごみは持ち帰ってください。
- ⑬ 学校でも指導をしていますが、学校内では日本語を使うようお子さんに言いかかせてください。
- ⑭ 日本人学校敷地内への乗り入れはご遠慮願います。

- ⑮ 日本に一時帰国し、日本の学校に体験入学した場合
通学した学校から、通学した期間が分かる証明書が補習校に提出され、かつ、日本での体験入学日と補習校の授業日の差が、**1週間以内**の場合には補習校出席扱いとします。ただし、授業日の差が1週間以上で、皆勤賞を目指している場合には、ご相談ください。
- ⑯ 児童が1日のみ午前中に授業を受けられないので、午後に授業を受けることができるか(もしくは、その逆)という問い合わせがあります。
ご相談くだされば、教室の大きさと授業内容を考慮し、受け入れる担任が可否を決定し、校長が承認します。その場合、1回のみの特例となりますので、毎回ご相談ください。
2週間以上、前もって連絡してください。なお、理由として「友達の誕生日会に出席するため」「家庭での都合上」という類のものはお断りしていますので、予めご了承ください。
- ⑰ やむを得ずクラス変更を希望する場合は、担任を通して書面で、学校に申し出てください。結果につきましては、後日学校の方から連絡いたします。
- ⑱ 補習校、もしくは教員に対しご要望がありましたら、直接大久保にお電話か、補習校にメールをください。hoshukoz@hotmail.com
面談・懇談もいたします。担任教室か職員室にありますので声をかけてください。 校長

こんなときは、ここに

問い合わせ	問い合わせ先
成績証明書・在学証明書	証明書を発行する担任
学校に関するメール 担当者との連絡が取れないとき	学校メール hoshukoz@hotmail.com
授業料納入証明書	週日事務局
校舎使用願い	担任あるいは、土曜日職員室
図書	T・M
その他	学校メール、土曜日職員室、土曜日電話

2015年度校時表

09:00～10:55	幼稚部1組、小学部1年1組、2年1組、3年1組、4年1組、6年1組、国際部、中学部3年1組
11:05～13:00	幼稚部2組、小学部1年2組、2年2組、3年2組、5年1組、中学部1年1組、2年1組
14:00～15:55	幼稚部3組、小学部1年3組、3年3組、4年2組、5年2組、6年2組、中学部1年2組、2年2組
16:05～18:00	中学部3年2組、高等部

2015年度行事予定表

前期		後期	
4月11日	入学式・新学期始業日 小2以上は漢字総復習試験	10月10日	秋休み
		10月31日	漢字検定試験（希望者のみ）
4月18日	I氏講話会	11月7日	新入生学校説明会
4月25日	春休み	12月19日	2学期終業日
5月9日	授業参観・懇談会	2016年	
6月6日	補習校休み	1月9日	3学期始業日
6月7日	運動会	1月30日	公開授業日
6月13日	漢字検定(希望者のみ)	2月20日	スポーツ休み
7月4日	1学期終業日	3月19日	修了式・卒業式
8月15日	2学期始業日		3学期終業日
9月5日	授業参観・懇談会		後期連絡表配付
10月3日	前期連絡表配付		

運動会は6月7日日曜日です。6月6日の授業はありません。

変更 補習校便り前号で、お知らせした6月6日の漢字検定は、6月13日に変更になりました。連絡が先回の補習校便りに間に合わず、ご迷惑をおかけしましたことを、お詫びいたします。

*補習校での領事出張巡回サービスは、5月30日、6月27日、8月29日、10月31日、11月28日、2月27日 10:00~12:00、14:00~16:00の予定です。

体育館の決まり

- 体育館は土足禁止。靴を脱ぐか、上履きに履き替えてください。
- 体育館内は飲食禁止。
- マットレス、のぼり棒、吊り輪は、使用禁止。（監督者がいないので、危険）
- 用具室入室禁止。
- 体育館遊具は大切に扱い、使用後は必ず箱に戻してください。

運動場の決まり

- バasketボール、サッカーボール、野球道具は必ず箱に戻してください。
ボールをなくしたときは必ず職員室の先生に報告してください。
- バasketボールは、アスファルト・コンクリート上でのみ使えます。
- 飲み物を飲んでも構いません。ペットボトル、缶、ビン類は持ち帰ってください。



図書の利用に関して

本は海外では特に貴重なものです。気持ちよく利用できるように、以下の決まりを守ってください。図書室ではお静かに願います。

図書室の決まり（保護者の方も守ってください。）

① 図書室の利用

- ・ 海外では特に貴重である図書は、大切に扱う。
- ・ 利用者が読書を楽しめるよう静かに利用する。
- ・ 利用した本は、元の場所に整えて返却する。
- ・ 利用した机、椅子の整理。
- ・ 土足禁止。飲食禁止
- ・ パソコン、ビデオやDVDは教材用です。使用できません。
- ・ 図書室で読まれた新聞はお持ち帰りください。



② 貸し出し・返却

- ・ 児童生徒、保護者は図書カードを用いて本を借りる。
- ・ 一回に借りられる冊数は、学期中：3冊まで、長期休業中：5冊までとする。
- ※新刊図書については、学期中、長期休業中：1冊までとする。
- ・ 借りられる期間：学期中は2週間、長期休業中はその期間とする。
- ・ 長期休業中に図書室に行くときは、必ず職員室の全日制の先生に声をかける。

目標を持ってがんばろう。今年も実施します！！



- 1 **校内漢字総復習試験**（今年度は本日4月11日に実施）小2以上全員受験します。毎年、新年度始業日に実施、在籍する学年で習った新出漢字を中心に出題し、70点以上が合格です。
- 2 **各種コンクール** 海外から応募できる日本国内の作文コンクールなどに応募しています。「海外子女文芸作品」「国際ユース作文」「全国書画展覧会」「ドラえもん大賞作文」などの各コンクールです。毎年入賞者を出し、学校奨励賞も受賞しています。
- 3 **漢字能力検定試験、日本語能力試験、英語検定試験**の詳細は決まり次第お知らせします。
- 4 「**補習校便り**」の「**子どもの広場**」のページに子どもたちの作品を載せています。子どもたちの新鮮な目が作文に生き生きと表現されていて、保護者の皆様からも好評をいただいています。
- 5 **学校文集「とんがりぼうし」**1年に1度、全日制と合同で発行する作文集。学年表紙は写真入りで、補習校で学んだ貴重な思い出となります。

お知らせとお礼

H先生の代行について

小学2年1組、3年2組担任のH講師が育児休暇の間、Y代替講師が担任となります。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

補習校はHSKに登録していません

補習校はHSKに登録していません。(登録できるのはチューリッヒ州で各言語につき一校だけです。)また、補習校の目的とHSKの目的は違います。いつでも説明しますので、校長に尋ねてください。

和太鼓の練習 ボランティアで教えてくださる方を募ります

和太鼓は体を使って心を揺さぶる音とリズムを生み出します。太鼓のバチから伝わる振動の感覚も含めて、きっと子どもたちの記憶に残るすばらしい教材になると思います。

ただいま、保護者の方々のご指導と高校生との協力のもと、運動会を目指して小学3年生以上の子どもたちが活動しています。

今後、より多くの保護者の皆様がボランティア活動として和太鼓を子どもたちに教え、伝えてくださることを願っています。

ボランティア募集中

芝刈りボランティア、運動会のボランティア、図書ボランティアを募集しています。

200名以上の児童・生徒が通っている補習校です。子どもたちのよりよい学校環境づくりのため、多方面にわたり、活気あふれる学校づくりに、より多くの方にご支援とご協力をいただけますようよろしくお願いいたします。



Thank you

H先生、おめでとうございます

3月22日 Y Hちゃん誕生



「補習校の教育活動についてのアンケート」質問と回答

- ①「日本の教育課程に沿っているとは思いますが、授業についていけずやる気を失い、自信を失い学校を辞めていく子供がどのクラスにも存在すると思います。国語クラス、またはレベル別をもう少し増やし、やる気があるがついていけない子供を救う方法を考えるべき。」

答： 補習授業校である限りは、守っていかなければならないことがあります。安きに流れようと思えばいくらでも流れることはできますが、それでは補習授業校の使命が果たせなくなります。補習授業校は、単なる「日本語教室」ではないからです。

しかしながら、本校では、文科省から離れ、子どものペースに合わせて進む国際部も設置しています。国際部や国語クラスは集まる人数で開設・増設が決まります。

学習が困難になってきた場合は、国語学習を継続していく方法を見つけるために担任、校長に相談するようにしてください。細かくフォローしていきたいと思っていますので、ご相談ください。

補習授業校の性格

文部科学省ホームページ「補習授業校の性格」より

補習授業校の設置目的

補習授業校は、現地校に通学する児童生徒が、【対象】

再び日本国内の学校に編入した際にスムーズに適応できるよう、【目標】

基幹教科の基礎的・基本的知識・技能および日本の学校文化を、【内容】

日本語によって学習する【方法】教育施設である。

補習授業校の意義

補習授業校+現地校・インターナショナルスクールという就学形態を経て帰国した児童生徒を対象とした追跡調査によると、帰国後スムーズに適応する条件として以下の3点が挙げられる。

i 補習授業校の勉強をしっかりとやること。ii 家庭内では日本語を使うこと。iii 日本語の本を読むこと。

補習授業校の特徴

年度初め等の節目には、補習授業校についてあらためて説明し、次のことを発達段階に即して説明する。

目的：再び日本の学校で勉強するための学習と生活の基礎基本を身につけること。

方法：①全員の積極的な参加で授業が成り立つこと。

②家庭学習と教室学習とが総合されて学習目標が達成されること。

教室学習と家庭学習との関係

①補習授業校では、教室学習と家庭学習とが五分五分の重要さをもっている。学習の進行に係わる。このことを理解して臨むのが補習授業校の学習集団の一員としての前提条件である。

②復習の励行・家庭学習の習慣化・宿題や提出物の期限厳守は、補習授業校の一員としての務めである。

③運営委員会・校長・担任は、保護者と児童生徒に対し、それぞれ担当する機会にこのことを周知する必要がある。

《家庭は第二の教室、保護者は第二の担任》



担任（職員）紹介

ぼくのせんせい、わたしのせんせい

担任氏名	I
趣味	読書、お遊戯の創作
幼稚園：	季節や日本の行事にふれながら「遊び」をとおして日本語に親しみを持てるような活動を心がけています。子どもたちがきらきら輝くことができ、またほっとできるような、笑顔あふれる園をめざします。一緒に輪になって歌って踊り、楽しい工作をしましょうね。

担任氏名	M
趣味	植物を育てること。ピアノを弾くこと。
<p>ひと言：今年度も分かりやすく楽しい授業を目標に、児童一人一人と丁寧に向き合い支援していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>全員に：『継続は力なり』補習校の子どもたちを見ていると、本当にそう思ひます。すぐには気付かないかもしれませんが、3年後、5年後、きっと違う自分に出会えるはずです。一緒にがんばっていきましょ。</p> <p>小学1年1組、2組：補習校の授業は毎週2時間しかありませんが、日本語に触れる大切な時間です。先生の話すことをしっかり聞いて、授業に参加しましょ。おうちでは、毎日少しずつ宿題に取り組みましょ。教科書を声に出して読み、おうちの方に聞いてもらいましょ。たくさん日本語に触れて、国語の基礎を身に付けていきましょ。</p>	

担任氏名	U
趣味	雑草抜き
<p>ひと言：ご家庭でたくさん日本語の会話をしましょ。子どもたちが何かを言おうとして、言葉が続かなくても待ってあげてください。いちばん大切なことは、子どもたちの言おうとしている言葉を最後まで聞いてあげることです。</p> <p>小学1年3組、4年1組：「毎日学習に取り組む」という習慣づけが大事です。声に出して読む音読で言葉を理解しているかが分かります。一日一回は誰かに聞いてもらいましょ。また、「1日10分、本を読む」と取り組んでみるのもいいですね。</p>	

担任氏名	Y
趣味	茶道、旅行
<p>ひと言：国語を勉強することが楽しい！と思えるような授業を心がけます。</p> <p>小学2年1組(代行)：2年生の国語をがんばるともっとたのしくなります！もっとたくさんおもしろい本を読めるようになります！おうちで音読とかん字のれんしゅうをしっかりとがんばりましょ。</p> <p>小学3年2組(代行)：2年生までで国語のきそを学びました。3年生からは、国語辞典(じてん)を使い、たくさん言葉の意味をしらべていきます。たくさん言葉を知ると、自分の世界もひろがります。言葉をふやすために読書を習かんにし、その言葉をつかえるように日記を書いていきましょ。</p>	

担任氏名	H
趣味	料理、旅行
<p>ひと言：みんなが仲良く助け合えるクラス、そして、児童が楽しく興味をもって取り組める授業を作っていきたいと思ひます。</p> <p>全員に：補習校での週1回の授業を大切に。素敵な仲間と充実した時間を過ごしましょ。</p> <p>小学2年1組：2年生は小学部の授業に慣れてきたころですね。授業での決まりを守り、日本語を元気に楽しく勉強しましょ。毎日少しでも日本語を勉強する時間を持ちましょ。</p> <p>小学3年2組：3年生では、国語辞典や国語ノートの使い方など、新たなことをたくさん学びます。漢字も多く学ぶので、1つずつ確実に覚えていきましょ。授業の決まりを守り、元気に楽しく勉強しましょ。</p>	

担任氏名	M
趣味	ノルディックウォーキング
<p>ひと言：今年度よりチューリッヒ日本人学校日本語補習校で勤務させていただくことになりました。どうぞよろしくお祈りします。</p> <p>全員に：教科書を音読する、漢字を書いて練習する、というのは運動のように体力を使いますね。日本語を学ぶには、頭だけでなく体も使うことが大切です。わたしも、全力でみなさんの日本語学習をサポートしていきたいと思っています。</p> <p>小学2年2組：2年生になっても、かん字テストがたのしくできるように、いっしょにがんばりましょう。</p> <p>小学3年3組：学校でべん強するかん字の数がさらにふえますが、かん字がどうやってできたのかを知ると、楽しく学しゅうがつけられると思います。いっしょにがんばりましょう。</p>	

担任氏名	Y
趣味	水泳、音楽鑑賞、散歩
<p>ひと言：「なせばなる なさねばならぬ なにごとも」</p> <p>全員に：土曜日は、日本語をいっしょに学ぶ仲間に出会える日です。たくさん日本語にふれて、あなたの日本語の世界を広げていきましょう。</p> <p>小学3年1組：3年生からは、国語辞典の使いかた、書道の授業など新しい学習が出てきます。新出漢字が増えますが、今までむずかしいなと思っていた本も読めるようになって嬉しいこともたくさんあります。漢字と友達になりましょう。</p> <p>小学4年2組：日本語で、自分の意見や考えていることを表現する力を身につけていきましょう。そして、作文や日記を書くときには、習った漢字をどんどん使いましょう。漢字学習に近道はありません。日々の地道な練習が大きく実を結びます。さあ、がんばっていきましょう！</p>	

担任氏名	T
趣味	音楽、スポーツ、料理
<p>ひと言：生徒たちと同じ目線で楽しい授業を作りたいと考えています。自分も生徒たちといろいろな発見をしながら一緒に成長し、歩んでいくことができたらと思います。</p> <p>小学5年1, 2組：漢字の書き取り、音読、基礎的なことからしっかりと力をつけることが大事だと思います。そこから国語の楽しさ、奥深さを感じ取れるように一つずつ丁寧に学んでいきましょう。</p>	

担任氏名	T
趣味	自然と触れ合うこと・散歩・いけばな
<p>ひと言：一人一人の声に耳を傾け、対話のできる教員でありたいです。子どもたちが日本語を安心して、楽しんで学べる環境をつくれるよう努力します。</p> <p>全員に：継続は力なり 小さな積み重ねを大切にしてください。</p> <p>小学6年1組：さあ、小学校最終学年が始まります。古典教材や本格的な文学作品を読み、自分の考えを深めていきましょう。環境や平和などの社会的な課題についてもクラスで話し、考えましょう。</p> <p>中学1年1組：中学校における国語学習の基礎・基本を学びます。古典や文法の学習も始まります。たくさん言葉に出会いましょう。</p>	

担任氏名	O
趣味	旅行、料理、読書
<p>ひと言：一人一人に声をかけ、目をかけ、手をかけ、気にかけて、を心がけています。楽しく分かりやすい授業づくりを目指します。</p> <p>全員に：授業は先生がみなさんと一緒に作り上げるものです。皆さんが持っている意欲が最大限に生かせる授業を一緒に作っていきましょう。</p> <p>小学6年生2組：小6の担任は11年ぶりです。みなさんとどんな授業ができるのか、楽しみにしています。</p> <p>中学3年2組：補習校での総仕上げをする学年です。教材は一層難しくなりますが、深く考えさせられる内容です。筆者の考えを理解するだけでなく、課題文について自分の頭で考え、自分の意見をまとめるという勉強が多くなります。がんばりましょう。</p>	

担任氏名	O
趣味	読書、散歩、音楽鑑賞、書店めぐり
<p>ひと言：千里の道も一歩から</p> <p>全員に：大きな夢や目標も、目の前のことを実行することから始めましょう。授業や宿題に真面目に取り組んでいれば、力がついてゆきます。着実に進んでゆけるよう、子どもたちを支援していきたいと思えます。</p> <p>国際部：子どもたちが、それぞれのよいところを認めあいながら、一緒に話し、考え、学べる場にしたいです。家庭での音読をできるだけ毎日行いましょう。</p>	

担任氏名	T
趣味	ハイキング、鑑賞、アロマ
<p>ひと言：「難しいことを易しく、易しいことを深く、深いことを愉かに」をモットーに取り組んでまいります。</p> <p>全員に：「継続は力なり」 国語の学習は、努力した分確実に成果が出ます。じっくり先を見据えてがんばりましょう。</p> <p>中学1年2組：中学部ご入学おめでとうございます。中学校の学習は「知識の理解」が必要不可欠です。日常生活の中から目的や場面に応じ、話す力や書く力、読み書きの力をさらに身に付けていきましょう。また古典では、文語のきまりや訓読の仕方を知り、古典特有のリズムや世界を味わいましょう。</p> <p>中学3年1組：補習校集大成の学年です。小説や論説、古典の内容は一段と深くなりますが、今まで学んできたことの積み重ねが結果となって現れます。一年後、その達成感をみんなで味わいましょう。</p>	

担任氏名	N
趣味	読書、バドミントン、ソフトボール（スローピッチ）
<p>ひと言：今年もさまざまな国語の教材をもとに、子どもたちと一緒に考えていきたいです。そして、一人一人の国語力が伸びるよう支援していきます。</p> <p>全員に：本校の児童・生徒は、2か国語以上の言語を使い分けて生活しています。補習校は、日本語で話す場であると自覚し、学校では思う存分日本語で話しましょう。また、うまく伝わるよう、日頃から主語、述語、修飾語の整った文で話すということを心がけましょう。</p> <p>中学2年1組：目の前の視界が少しずつ開けるように、子どもたちが授業中、徐々に作品や学習内容を理解していく過程が大好きです。言葉の微妙な意味を理解しながら、作品の全体像を理解し、さらにさまざまな言葉を自分のものにしていきましょう。活字を通して、奥行きのある世界を体験しながら、自分の考えを築いていきます。楽しみですね。</p>	

担任氏名	T
趣味	ビーズアクセサリー作り、茶道、ガーデニング
<p>ひと言：スイスに来て2年半経ちますが、いまだにアルプスの美しい景色を見る度に、心がときめきます。そして今、補習校の教壇に立つことにも、心をときめかせています。</p> <p>全員に：「好きこそものの上手なれ」といいます。まず日本語を楽しんで、好きになってください。そして学校には素晴らしい図書館もありますので、日本語での読書に親しんでください。</p> <p>中学2年2組：「継続（けいぞく）は力なり」です。毎日短時間でも良いので、漢字の予習・復習（中1で習った漢字も忘れずに！）を心がけてください。</p> <p>高等部：好きな文学作品があったら、それを暗記出来るくらい読みこんでください。高校生のうちに覚えた作品は、生涯忘れることはありません。皆さんの心の「宝」になります。</p>	

事務氏名	S
趣味	ピアノ、テニス、空手
<p>ひと言：昨年生徒数230名を超え、成長し続けている補習校です。毎週土曜日の授業に加え、様々な学校行事が順調に行われますよう、サポートしていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>全員に：9時から14時まで職員室におります。お気軽にお声を掛けてください。</p>	